

9
2007
No.243
けねへつ
JA広報



8 21 平成19年
根室ホルスタイン共進会



8 1 青年部 農業体験学習会



8 24 第3回ステップアップ講座



8 24 根室管内農協交流
ゲートボール大会

戸田さんがインターミディエイトリザーブチャンピオン 管内最多の12頭が全道共進会出品へ

平成十九年根室ホルスタイン共進会



1等1席で全道出場へ。
本田正志さんとチャンプローナ号

平成十九年根室ホルスタイン共進会が八月二十一日、快晴のホクレン根室地区家畜市場で開かれた。出品は管内の選りすぐり百七十六頭。十月以上の未経産牛から成牛まで計十四クラスをオールジャパン・ブリーダーズ・サービスク社指導部長の高橋忠司氏が審査した。

当農協では二十一農場から三十六頭を出品。安平町早来で開かれる北海道ホルスタイン・ナショナルショウ（九月二十一日から二十三日）の予選も兼ねるため、その出場権を得ようと牛を引くリードマンの手にも力が込められていた。

審査結果は、グラントチャンピオンにJ Aべつかい安部克寿さん出品のMT Aマーガー・フジがその榮譽に輝いた。

熱戦が続く中、当農協の出品牛も大健闘。戸田重勝さんが第十部ジュニア三歳クラスに出品したカントリー・ニツク・ダーハムが一等一席となりインターミディエイト・リザーブチャンピオンに輝き、第五部、第十三部でも本田正志さん、蛭田健太郎さんの出品牛が一等一席となるなど、計十二頭が上位入賞、ナショナルショウの出場権を獲得した。

今年の管内からナショナルショウへの出品枠は五十七頭。計根別からは最多の十二頭が出場することとなり、うち九頭を経産牛で占めるなど、計根別の酪農家皆さんの地道な改良成果が表れた共進会となった。



乳器も抜群。ハティポリー号（蛭田さん）

北海道総合畜産共進会（9月22～23日）出場権獲得牛

未経産	1部2等1席	HEFハートプリジュース	(有)ハイエストファーム
〃	5部1等1席	マルチーリッジチャンプローナ	本田正志
〃	5部2等1席	メモリージャーランチェエル	北村篤
経産	8部1等3席	サンハイミスウェイビーテレサ	(有)サンハイファーム
〃	8部1等5席	SSD SDダンディーフィーバー	須崎智裕
〃	9部2等2席	サベージストームルーテル	(有)本田牧場
〃	10部1等1席	カントリーニツクダーハム(BU)	戸田重勝
〃	10部1等4席	ケネカランドジョイフルダンカンエル	(株)ケネカランド
〃	10部2等1席	サンハイカビーメリルモカ	(有)サンハイファーム
〃	12部1等2席	スターフィールドヒンペルビーナスルキア(BU)	星野淳
〃	13部1等1席	ヒルタビューハティポリー(BU)	蛭田健太郎
〃	14部1等2席	スターフィールドヒンペルトリプルレイニー	星野淳



チャンピオン戦での戸田さん出品
ニツクダーハム号(1029)

分析結果を基に 良質な草づくりに取り組む受講生

第三回ステップアップ講座

八月二十九日、本年度第三回目のステップアップ講座が開かれ、「土壌診断に基づく施肥設計」と題して適正な施肥に取り組むこととなった。

この日は、受講生と職員を含めて約四十名が出席。ホクレン生産資材課吉田課長を講師に土壌の特性、施肥基準、土壌分析の意義などを学んだ。

さらに、受講生は自らの畑を分析することとなり、主要な草地や永年草地など比較しやすい畑を抽出し土壌分析が実施される予定です。分析後は、結果に応じた土壌改良や施肥改善が実践され、良質な草づくりや草地管理に積極的な取り組みが期待されます。



熱心に講義を受ける受講生



土壌分析の意義を伝えて適正な施肥を呼び掛ける



講師：ホクレン生産資材課
吉田課長

農場周辺の環境整備に 取り組む協定者

中山間別海町けねべつサブ集落

けねべつサブ集落では、本年度事業として畜舎周辺の環境整備事業が決議され、農道やパドック整備などに取り組むこととなった。

環境整備の助成内容は黒ボク、山砂、火山礫、切込砂利の四品目に対する購入助成。それぞれの資材に入札が行われ三業者を選定、一戸十万円の助成を上限に事業が進められた。

また、資材とりまとめは七月下旬から実施されましたが、二番牧草収穫やお盆前に農道やパドック整備を希望される協定者も多く、八月上旬から次々と資材が搬入され、農場周辺の環境整備が着実に進んでいます。



施工前：牛舎裏と荒れたパドック



施工後：火山礫が敷かれ、景観や衛生的にも整備されました



パーラー内で拡伸くと記念の1枚



熱心に搾乳指導!! でもヤラセ?

農水職員が酪農現場で現状を学ぶ

J A 計根別青年部実習受入

J A 計根別青年部は、地区青年部連絡協議会から依頼を受け、農林水産省農林水産技官の小林曜子さんを酪農実習生として受け入れることとなった。

実習先は久保牧場（上標津）。受入期間を七月二十四～二十六日の三日間とし、短い日程ではありましたが搾乳や哺育、育成など日常作業全般にわたり酪農家の仕事を学びました。

「酪農実習は初めてです」と不安そうに話す小林さんでしたが、動物好きで明るい性格が家族にも好かれ、毎日とても楽しそうに働いていました。

また、期間中に上標津地区で搾乳ロボットやタイストール牛舎を視察。最新の搾乳機器や綺麗な牧場景観に感動していたようです。

さらに、二十五日には青年部との懇親会が開かれ、酪農ヘルパー部門を担当する小林さんにヘルパー事業の話題が集中したそうです。

最後に、この実習を通じて酪農情勢が想像以上に悪化している事、特に後継者問題や労働時間・農休日など深刻な課題が山積みされていることを学んだようです。

動物大好き有流くん、牛舎の仕事も一生懸命お手伝い

八月一日、J A 根室地区青年部連絡協議会では、八月三日までの三日間の日程で、中標津、根室から小学校五年生十一名を農業体験学習会として受け入れた。

J A 計根別青年部では、本年度も小学生一名を受け入れ、西塚牧場（上標津）が学習会に協力して頂きました。

学習会では、酪農家の仕事や乳牛の事を学びます。牛舎に行った子供たちは、エサ配り、哺育、搾乳作業などを手伝いました。

計根別で受入となったのは中標津小学校の武田有流くん。機械や動物が大好きな有流くんは、とても元気が良く、牛舎での仕事も一生懸命でした。「子牛にエサをあげたら食べてくれた。自慢したいくらい嬉しかった」と学習会の感想を話してくれました。

さらに、学習会の必須科目となっているバターづくりでは、単純作業にも飽きることなくとても熱心に取り組み、アイスクリームづくりもチャレンジするなど初めての体験に大満足となった。

最後に、子供たちは学習会でどのような事を感じ、学んでくれたのか?を感想文にまとめますが、有流くんは夏休みの宿題（自由研究）に学習会の内容を壁新聞したそうです。このことから、みんなの夏休みが学習会を通じて良い思い出となったことと思えます。



熱心にバターづくりに取り組む有流くん



いつも元気にピースサイン!!



子牛にミルクを与える姿勢も少し逃げ腰

THE FRIEND CONNECTION

関根 義夫 (養老牛支部)

S47.11.7生 34歳

- Q1. あなたの趣味は？
 A1. 写真、自然観察、インターネット、お笑いを見ること
- Q2. あなたの特技は何ですか？
 A2. 野鳥の識別
- Q3. 好みの女性は？有名人では？
 A3. 森高千里
- Q4. 将来の目標は？
 A4. 成牛舎も育成舎も牛で満たすこと。
 繁殖成績の向上(苦笑)
- Q5. あなたの夢は何ですか？
 A5. 自然公園の様に美しく。黒字経営で犬、馬、ジャージー、
 ブラウンスイス、猫なども増やし、15kgのダイエットを
 して妻と仲良く楽しい生活を送ること。
- Q6. 友達を紹介してください
 A6. 下川原康弘くんです。
- Q7. なぜ下川原くんを選んだのですか？
 A7. 頼れる隣人なので…



えふ・すういーる



七月二十四日、えふ・すういーるは五月に作付けた野菜収穫を中標津農業高等学校にて行った。

この日は、メンバーや事務局の四名が参加。野菜収穫の第一回は大きく育った白菜でした。白菜も作付けが終わった頃には牧草収穫時期となり、野菜の生育管理は生徒さん達に全て任せっきりとなりましたが、収穫した白菜はとてもみずみずしく、丁寧に育てられたこともあり葉が

生徒の協力に感謝、白菜収穫終了

えふ・すういーる野菜収穫



びっしり詰まっていました。次回は、じゃがいも、スイートコーン、ねぎの収穫を予定していますが、それぞれの野菜の成長がとても楽しみです。



大きく育った白菜に驚き、生徒と楽しく収穫作業に取り組みました

二十六名の会員が 親睦を深めた パークゴルフ

年金友の会

年金友の会では、健康増進と会員相互の親睦を深めるために八月三十日正美公園にてパークゴルフの集いを開いた。

この日は、天候にも恵まれ二十六名の会員が参加。女性にはハンディキャップ（二打）が設けられゲームスタート。各ホールから楽しい会話で笑い声も絶えず、パークを通じて親睦も深まったように思えます。

また、今年から参加賞品は優勝者から順番にクジ引きとなり、パークの成績とは別に参加者全員に権利が与えられ、表彰式は例年に無い盛り上がりとなりました。

【結果】

- 優勝 桑島 栄子さん
- 準優勝 株田 貢さん
- 三位 桑島 圀寿さん
- 四位 本村 忠さん
- 五位 渡辺ウメノさん



参加者全員で記念撮影!! お疲れ様でした!!



このホールはナイスバーディー?



会員の視線を集めてスタート!! ナイスショット!!

第15回根室管内農協 交流ゲートボール大会

見事団体優勝

管内農協交流ゲートボール大会実行委員会は、根室管内農業協同組合と根室地区農協連絡協議会を後援団体として八月二十四日根室管内農協交流ゲートボール大会を開いた。

ゲートボール大会も本年度で第十五回を迎え、管内八農協から三十チーム約二〇〇名が参加した。

当農協からは二チームがエントリー。どのチームもレベルが高く、日頃から練習を重ねて大会に臨んでいたように思えます。その中でもJA計根別の二チームが大健闘。チーム戦では準優勝と三位。団体戦では見事に優勝するなど実力を充分に発揮され優秀な成績を収める結果となった。

最後に、ゲートボールを通じて参加者の親睦と交流の輪がさらに広がる有意義な一日となりました。

【結果】

(チーム戦)

- 優勝 豊生チーム (JA別 海)
- 準優勝 大成チーム (JA計根別)
- 三位 計根別チーム (")

(団体戦)

- 優勝 JA計根別
- 準優勝 JA別 海
- 三位 JA上春別



JA計根別大健闘!! 来年も期待しています



優勝旗(団体)を受け取る
斉藤長市さん



ボールの行方が気になる計根別チーム!!
でもとても楽しそうでした

美唄市で地場産乳製品販売、消費拡大を呼び掛ける



乳製品の販売で消費者との交流を深めた物産交流事業

美唄市との物産交流事業



牛乳、プリン、ヨーグルトなど自慢の地場産品を店頭にて販売

中標津町消費拡大推進委員会は、昨年度より美唄市との物産交流会事業を実施しており、本年度も八月四〜五日にかけて美唄市「歌舞裸祭り」に参加、中標津町産乳製品の販売や牛乳・乳製品の消費拡大を呼び掛けた。

この事業には、中標津町、JA中標津、JA計根別から八名の職員が参加。地場産品の乳製品約十種類が用意され、計根別からも農業高校や加工センターの商品が販売された。イベント初日は台風の影響もあり客足が途絶え、不安を抱えながらのスタートとなった。しかし、二日目は天候も回復し昨年並みの販売をすることが出来た。

また、イベント期間中に美唄市との情報交換会も開かれ、地元役場やJAと消費拡大に対するそれぞれの取り組みや現状を知るなど有意義な交流事業となった。

尚、中標津町開催の交流事業は九月三十日開催の「二〇〇七まちなか賑わい秋の陣」に美唄市関係者が来町、道産米などの試食販売が予定されています。

JA計根別
女性部

ミルククッキング

じゃこチーズのぱりぱりせんべい



材料

ちりめんじゃこ……………20g
シュレットチーズ……………50g
サラダ油……………大さじ1杯
酒……………少々
白ごま……………大さじ1杯
青のり……………大さじ1杯程度

作り方

1. ちりめんじゃこに少々のお酒をふりかけ、シュレットチーズ、白ごま、青のりを加えて、全体に混ぜる。
2. サラダ油を熱したフライパンまたは、ホットプレートに一口大に生地を落として平らにならし、両面がぱりぱりになるまで色よく焼いてできあがり。

参考資料：第34回別海町酪農女性のつどい出品レシピ
出品団体：西春別農協女性部



自給肥料を 効率的に利用するために！

自給肥料は成分のバラツキが大きい！

自給肥料の成分量は牧場毎に貯留施設の条件が異なるため大きな差があります。表1は、根室管内のスラリーを簡易分析した結果と減肥可能量です。窒素含量はスラリー1 t当たり平均3.7kgですが、最小と最大では0.9kg～6.5kgとばらつきが大きく7倍の差があります。堆肥や尿でもバラツキがあり、リン酸やカリについても表のように大きな差があります。

表1 管内のスラリーの簡易分析結果

	EC	乾物率(%)	全窒素 (kg/t)	アンモニア態窒素 (kg/t)	リン酸 (kg/t)	カリ (kg/t)
最大	18.8	15.5	6.5	3.6	2.6	7.0
最小	1.7	0.0	0.9	0.1	0.5	1.2
平均	9.2	8.0	3.7	1.7	1.7	3.9
点数	237	237	237	237	237	237
減肥可能量		最大	2.1	—	1.0	5.6
		最小	0.3	—	0.2	1.0
		平均	1.2	—	0.7	3.1

※スラリーは秋散布として換算・品質補正は1で換算

スラリーの施用量を標準的な値（表2）で算出すると、植生区分による施肥標準を上回る項目があるため、限界施容量は年間2～4.5t/10aとなります（表3）。

しかし実際の成分はバラツキが大きいため、知らない間に過剰施肥になり、あるいは肥料不足になっていることがあります。

特にパーラー排水や雨水が大量にスラリーや尿に入っている場合や、固液分離をしている場合などが標準値と大きな差があるので注意が必要です。

表2 維持段階の有機質施用に伴う施肥対応

	牧草に供給される養分量(kg/t,FM)		
	チッ素	リン酸	カリ
堆肥	1.0	1.0	3.0
スラリー	2.0	0.5	4.0
尿	5.0	—	11.0

（北海道農政部、平成元年）

表3 施肥標準から見た堆肥、スラリーの適正施用

植生区分	標準施肥量			マメ科率	チモシー率	スラリー 施肥量(t)	スラリーからの供給量		
	チッ素	リン酸	カリ				チッ素	リン酸	カリ
1	4	10	18	30%以上	50%以上	2	4	1.00	8
2	6	10	18	15～30%未満	50%以上	3	6	1.50	12
3	10	8	18	5～15%未満	50%以上	4.5	9	2.25	18
4	16	8	18	5%未満	70%以上	4.5	9	2.25	18

※網掛けは糞尿からの成分供給量が施肥標準を上回る部分。

簡易分析で成分の把握を！

自分の牧場の自給肥料成分を把握し適正に散布することは、肥料費の節減にもつながるだけでなく、飼料としての牧草成分も適正にします。

スラリーや尿についてはECと乾物率を測定することで、かなり正確に成分を知ることが出来ます。この簡易分析は普及センターでも測定できます。

是非一度、自分の牧場で生産された自給肥料の成分を把握し、施肥の現状を確認してください。（注意：サンプルは十分に攪拌し平均的なものを採取してください。）

「非常事態宣言」後も死亡事故が続発!

～ 8 / 15 以降 14 日間で 21 人が死亡～

交通事故死が「全国ワーストワン」となり、交通事故死亡事故多発非常事態宣言が発表された8月15日以降28日までの14日間で21人もの方が亡くなっています。

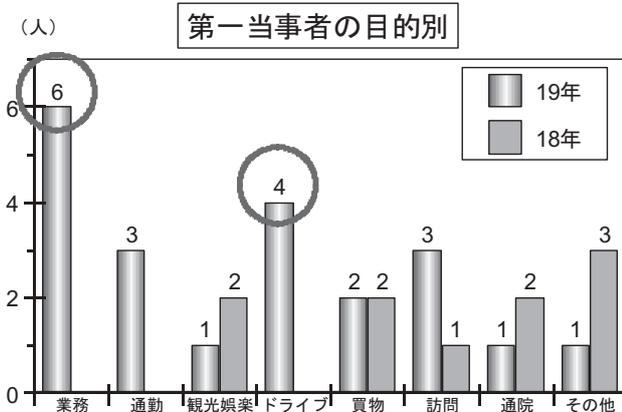
- スピードの出し過ぎによる路外逸脱
- 信号無視、一時不停止、安全不確認など漫然運転による出会い頭
- 横断歩道外を横断しての車両との衝突

等、交通ルールを無視した事故も多く、業務中、ドライブの事故が目立っています。



【8/22、日高自動車道で発生した事故車両】

8/15～28までの交通事故実態(死者：21人 昨年同期比+11人)



主な特徴

- 目的別：業務・通勤9人 (+9人)
：観光・ドライブ5人 (+3人)
- 昼夜別：昼間が13人 (+9人)
- 事故類型別：人対車6人 (+6人)
：車両単独6人 (+1人)

※ () 内は、昨年同期間との比較

～夕張の国道で交通誘導員が跳ねられ死亡～

8月27日、夕張市の国道で漫然運転の大型貨物車が、片側交互通行規制の交通整理に従事していたガードマンを跳ね、更に、道路上の標識車に衝突する事故により、ガードマンが死亡しました。



事故車両



大型貨物が衝突、横転した標識車

事故防止のために!

- 考え事をしての漫然運転や脇見運転は事故を誘発しますので絶対にやめましょう。
- 道路で作業する際は、待避場所を確保し、お互いの連携を密にして交通事故防止に努めましょう。

＜ ホイ・ライトとベルト着用を忘れずに ＞

準決勝で惜しくも敗れる

第四十八回根室管内J A役職員野球大会

計根別農協野球部は、八月二十五日中標津町営球場、計根別農協グラウンドを会場に第四十八回根室管内J A役職員野球大会に出場した。

野球大会には、管内七J A、連合会の八チームが出場。当農協野球部の一回戦は連合会。初回から計根別打線の連打が続き、三回を終えて七対〇、投げでは先発の佐藤厚柱くん（購買部）が連合会を無得点に抑え、終始リードを保った計根別農協が準決勝へと順調に駒を進めた。

準決勝の対戦相手は、一回戦で最終回に劇的な逆転勝利を収めて勢いにのるJ A中春別。前半は三対一と有利な試合運びでゲームを進めていたが、五回に流れを掴んだ中春別に逆転を許し、六対五で惜しくも敗れる結果となった。



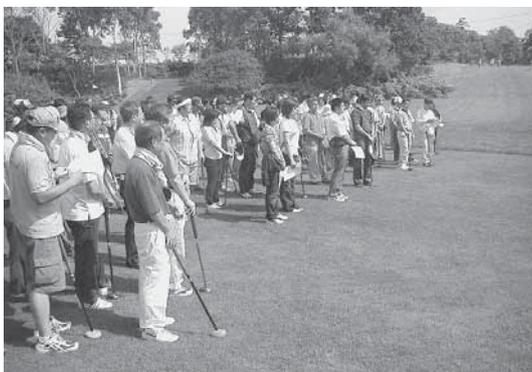
サブ球場となった計根別農協グラウンド!! どの試合も緊迫したゲーム展開となった

役職員一〇六名が 親睦を深めたパークゴルフ大会

根室管内J A役職員会

根室管内J A役職員会は、八月二十六日道立ゆめの森公園パークゴルフ場にて第九回根室管内J A役職員パークゴルフ大会を開いた。

当日は、天候にも恵まれ各J Aから二五チーム一〇六名の役職員が参加した。開会式では、役職員会を代表して富田参事から挨拶を頂き、当番J A（計根別）からのルール説明の後に参加者は一斉にスタートとなった。



開会式でルール説明を聞く参加者。各JAから25チーム106名



暑さも忘れ各ホールではパークを通じて親睦を深めていました

パークゴルフが始まると各ホールから大きな歓声が上がリ、職員間の親睦も深まっていたようです。

また、パークゴルフ終了後は表彰式を兼ねた懇親会。J A毎に焼肉を囲みパークゴルフの疲れを癒していました。

最後に、大会結果は団体・個人と入賞は逃したものの、J A間での交流を深める有意義なものとなりました。

10月は道税の 納税推進強調月間です

問い合わせ先

納税に関するご相談は、
根室支庁地域振興部税務課納税係

☎(0153)24-5644(納税係直通)

根室支庁では、10月を『納税推進強調月間』として、自動車税に重点をおいて、滞納の解消に努めます。

自動車税は、毎年4月1日時点で自動車を所有されている方に、5月31日までに納めていただく道税です。

みなさんの暮らしを支える道税の納税にご協力ください。

なお、10月25日（木）に根室支庁税務課で午後8時まで、10月31日（水）に中標津町役場で午後5時15分から午後8時まで夜間納税相談窓口を開設いたします。

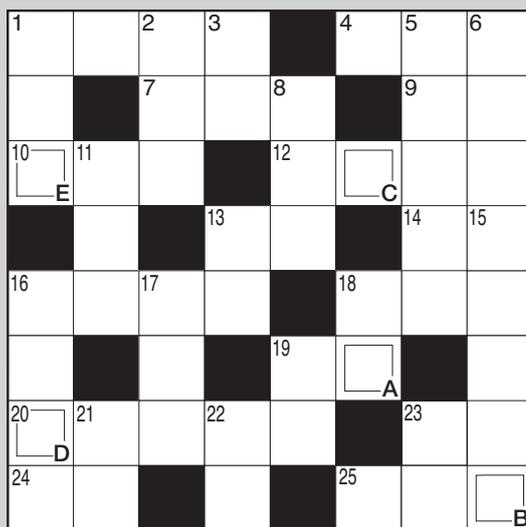
【タテのカギ】

- 1 十五夜の月見に飾る植物
- 2 タクシーの通信手段
- 3 量より大事なことも
- 5 「女郎花」と書く秋の七草のひとつ
- 6 木の実をガリガリとかじる小型の哺乳類
- 8 ○○○も眠る丑三つ時
- 11 悪い評判。○○○返上
- 13 手や足の表面
- 15 秋になると飛び回る
- 16 危なげがないこと
- 17 ビデオのRECボタンを押すと
- 18 干物やフライがうまい魚
- 19 お尻から糸を出す
- 21 陸上競技で投げる
- 22 どんぐりがコロコロと転がってはまったのは？
- 23 ステーキ用のは厚い

【ヨコのカギ】

- 1 草むらからリーンリーンと鳴き声が…
- 4 読みかけの本の間のほさむ
- 7 3月3日は桃、5月5日は端午、9月9日は重陽
- 9 未婚の女性
- 10 秋はこれが下がって涼しくなる季節
- 12 蒸し風呂
- 13 70歳のお祝い
- 14 航空便は○○メール
- 16 おじいちゃん、おばあちゃんを大切に！9月第3月曜日は○○○○の日
- 18 水族館で曲芸を披露
- 19 宝○○、あみだ○○
- 20 土の中から掘り出すのが楽しい野菜
- 23 我慢！ ○○の一字
- 24 フィッシング
- 25 かわいい頬のくぼみ

クロスワードパズル



●正解者5名の方へすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成19年9月30日まで

当選者の発表は「けねべつ」10月号誌上

クロスワードパズル
7・8月号の答え

ズームイン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
組織広報係でお受け取り下さい。

永田 夏子さん 本田 拓哉さん 美馬農場さん
古川 美朗さん 砂越 一輝さん

きりとり線

クロスワードパズル

住所 _____

氏名 _____

TEL _____

答え

A B C D E

--	--	--	--	--

きりとり線

あしがき

八月は、猛暑の影響により牛や人も夏バテを隠せない状況が続きました。さらには、雨も少なく水不足により二番牧草の収量や草地更新などにも大きな被害があったのでは？と思います。

さて、八月五日のふれあいカーニバルは前日から降り続く雨により止む無く中止となり、地域全体で楽しむ夏の最大イベントでしたがとても残念に思います。

中旬以降からは猛暑が続き、日射病や夏バテなど暑熱対策には頭を悩まされていたのではないかと思います。現在は気温も下がり過ぎやすい気候となりましたが、乳牛の体力が落ちたこの時期に疾病も発症しやすくなりますので十分な注意が必要です。



九月中旬を迎え、朝夕はめっきり秋の気配が強く感じられる今日ですが、先日までの暑い夏の後遺症が乳牛や人にも影響を残しています。特に、乳牛には死産に至ったのが管内で四十二頭（当JA六頭）と大きな被害がありました。まだ体力の回復に至らない状況から今後のサルモネラ症、大腸菌等の疾病発生が心配されます。乳量の回復や繁殖にも悪影響が懸念されます。先般の理事会では緊急対策が決議され、疾病防止、早急に体力回復を期す為にボバクチンの配布、ビタミン剤等の安価提供を進めているところです。既に対策を講じられている方も多いと思いますが、全生産者が弱っている乳牛に最大の心配りをお願い致します。

さて、二番草の収穫も少雨好天にて順調に終了へと近づいておりますが、収量が一番草同様に少ない話が聞こえ、十分に確保されているのか今一度精査が必要と思います。

また、濃厚飼料の高騰もあり一層の良質な自給飼料の確保が当地域の必須条件となります。次年度に向けての雑草駆除作業や計画的な草地更新にしっかりと対処して頂きたいと思っております。さらに、貴重な堆肥（糞尿）の有効利用を考えて頂き、堆肥や尿の散布、運搬作業には適正な作業をお願い致します。

最後に日も短くなり、焦る状況も多くなりますが、くれぐれも農作業、交通事故等のないように留意して下さい。

平成十九年九月十日 瀬瀬 成喜



「仮装盆踊り」

8月19日、計根別同志会が主催となり中標津町地域交流センターにて“仮装盆踊り”が盛大に開催された。この日は子供から大人まで個性あふれる衣装で盆踊りに参加。今年の暑さを吹き飛ばす勢いで、この夏最後のイベントを大いに盛り上げた。さて最後に写真の女性4人組は誰でしょう？



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係
発行日／平成19年9月10日